

【一般・消化器外科】

MDCコード:名称	患者数	平均在院 日数 (自院)	平均在院 日数 (全国)	転院率	平均 年齢
DPCコード 名称					
060035:結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	216人				
060035XX01000X 結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍 結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	115人	14.8日	15.0日	0.0%	71.1歳
060035XX99X00X 結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	29人	9.1日	7.5日	13.8%	71.3歳
060035XX97X0XX 結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍 その他の手術あり 手術・処置等2 なし	15人	17.6日	15.2日	20.0%	70.2歳
060020:胃の悪性腫瘍	135人				
060020XX02X00X 胃の悪性腫瘍 胃切除術 悪性腫瘍手術等 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	42人	16.1日	16.5日	2.4%	71.6歳
060020XX01X0XX 胃の悪性腫瘍 胃全摘術 悪性腫瘍手術等 手術・処置等2 なし	16人	19.3日	10.9日	0.0%	68.1歳
060020XX99X30X 胃の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等2 3あり 定義副傷病 なし	14人	6.4日	7.6日	0.0%	70.0歳
090010:乳房の悪性腫瘍	135人				
090010XX01X0XX 乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴うもの(内視鏡下によるものを含む。))等 手術・処置等2 なし	51人	8.6日	10.3日	0.0%	63.5歳
090010XX02X0XX 乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わないもの) 手術・処置等2 なし	28人	5.9日	6.1日	0.0%	62.2歳
090010XX99X6XX 乳房の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等2 6あり	15人	3.1日	4.3日	0.0%	61.5歳
060040:直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	133人				
060040XX02000X 直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍 肛門悪性腫瘍手術 切除等 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	29人	15.5日	15.5日	0.0%	67.2歳
060040XX99X00X 直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	19人	9.8日	8.6日	26.3%	68.3歳
060040XX03X0X 直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍 直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)等 定義副傷病 なし	19人	12.1日	12.6日	0.0%	68.6歳
060010:食道の悪性腫瘍	130人				
060010XX99X40X 食道の悪性腫瘍(頸部を含む。) 手術なし 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 なし	41人	7.3日	9.3日	4.9%	67.4歳
060010XX99X30X 食道の悪性腫瘍(頸部を含む。) 手術なし 手術・処置等2 3あり 定義副傷病 なし	34人	10.3日	18.2日	0.0%	69.5歳
060010XX97X00X 食道の悪性腫瘍(頸部を含む。) その他の手術あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	11人	15.8日	14.8日	27.3%	64.2歳

【一般・消化器外科】

MDCコード:名称		患者数	平均在院 日数 (自院)	平均在院 日数 (全国)	転院率	平均 年齢
DPCコード	名称					
06007X:膵臓、脾臓の腫瘍		129人				
06007XXX010X0X	膵臓、脾臓の腫瘍 膵頭部腫瘍切除術 血行再建を伴う腫瘍切除術の場合等 手術・処置等1 なし 定義副傷病 なし	33人	27.6日	25.8日	3.0%	65.0歳
06007XXX97X00X	膵臓、脾臓の腫瘍 その他の手術あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	24人	16.5日	12.8日	8.3%	68.8歳
06007XXX9906XX	膵臓、脾臓の腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 6あり	14人	7.9日	5.9日	0.0%	65.5歳
060160:鼠径ヘルニア(15歳以上)		124人				
060160X001XXXX	鼠径ヘルニア(15歳以上) ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	94人	6.3日	4.9日	0.0%	72.6歳
060160X101XXXX	鼠径ヘルニア(15歳未満) ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	24人	3.0日	2.8日	0.0%	3.3歳

解説文

診療内容

- 消化器悪性腫瘍(食道・胃・大腸・肛門)に対する鏡視下手術を中心とした手術治療
- 肝胆膵外科領域における高難度手術と腹腔鏡下手術、副腎疾患に対する腹腔鏡下手術
- 乳腺・甲状腺領域の良悪性疾患に対する手術治療および化学・放射線治療
- 胆石症、胆嚢炎、虫垂炎、鼠径ヘルニア、腹壁瘻痕ヘルニア、炎症性腸疾患などの良性疾患に対する腹腔鏡下手術
- 切除不能進行再発消化器癌に対する化学療法、術後補助化学療法、術前化学(放射線)療法
- 小児外科疾患に対する整容性と安全性を配慮した手術治療、臍(へそ)を利用した小児腹部手術

特色

一般消化器外科は、現在、約75床を使用しています。
 2008年より一貫として年間1,000件超の手術件数を達成しています。予定手術は900件超であり、悪性腫瘍の症例を中心に取り組んでいます(食道癌、胃癌、大腸癌、肝切除、膵頭十二指腸切除、乳癌、甲状腺癌)。より低侵襲な手術を目指し、中央手術部における2部屋の内視鏡外科手術専用手術室を有効に利用し、円滑かつ安全に手術を施行する体勢を整えています。